



須藤 典夫 議員

豪雪で全半倒壊した 家屋の対策は

須藤典夫議員 この冬の豪雪で全半倒壊した家屋が数多く見られる。個人の財産であるので、所有者の管理責任で対応することではあるが、何らかの理由で対応できないケースもあると思われる。

防犯、景観、環境衛生面から行政の一步踏み出した取り組みが必要ではないのか。押切環境整備課長 原則としては所有者が修繕するか解体処分することになっている。事情によっては対応

がされないまま放置され、第3者に危険が生じるような建物も出てくると思う。その場合は行政による強制執行も考えなければならぬので、対応基準を早急に整備する。

中高一貫教育の 今後は

須藤議員 金山高校への金中からの入学者が少なくなってきた。が、中高一貫教育をこのまま続けて行けるのか。

教育長 中高一貫教育を導入して10年経過した。この間「金山タイム」や「最上学」は母

倒壊した家屋の対策は

回答 行政で対応できる基準の整備化

川回帰の心、ふるさとを深め、中高一貫教育をさらに充実させて、生徒一人ひとりの教育カルテに基づいた能力開発を進めながら、大進学も推進していきたい。



金山タイム (7/13)



中学校インターンシップ (7/7・8)

介護予防、在宅介護 への二層の充実策を

須藤議員 介護予防の重要性が高齢化社会にともなう関心が高まってきた。中でも在宅介護は長期化して介護者の負担が大きい。介護者への支援充実策を考えていただきたい。

栗田健康福祉課長 介護予防についての支援

であるが、地域包括支援センターが中心となつて、「元気塾」「てくてく塾」で健康づくりの場を提供している。また、社会福祉協議会ではホームヘルパー派遣事業を行っており、昨年からヘルパー一名を増員して、2名体制になった。今年5月からは管理栄養士も一名配置している。

議会活性化 特別委員会報告

(7月11日臨時議会)

第1回委員会では須藤委員長、岸副委員長の協議による「議会活性化」の素案の説明をおこなった。

素案の骨子は「目的」「議会活性化の実践、調査・検証内容」「議会活性化と開かれた議会づくりの実践・検証・まとめまでのスケジュール」で、期間は4年間の内容となっている。

内容の協議については9月定例議会から始めることを確認し閉会した。

議会活性化特別委員会も傍聴ができますので、協議内容が町の話題となり、町民の声も反映されたものにしたものである。

最上広域市町村事務組合議会

5月31日臨時議会報告

平成22年度一般会計 補正予算専決処分
○1,500万円を追加し36億8,304万2千円

内容 この度の東日本大震災に、岩手県大船渡市へ緊急消防援助隊、消防車両3台を3月11日から31日までの21日間14隊46人を派遣。

平成23年度一般会計 補正予算専決処分
○219万円を追加し35億3,729万円
内容 4月22日から28日までの7日間緊急消防援助隊2名、消防車両1台を宮城県気仙沼市へ派遣。

7月8日臨時議会報告

一般会計に、75万5千円を追加し35億3,804万5千円

○最上広域ふるさと市町村圏事業特別会計へ75万5千円繰入金追加
内容 震災により沖縄交流児童派遣の交通費変更。

○水槽付消防ポンプ自動車1台購入6,190万8千円
○高規格救急自動車、救急処置用資機材各2台分7,331万1千円購入。

○JA共済連山形から高規格救急自動車の寄贈により救急処置用資機材875万円購入。
最上広域市町村事務組合議会議員 柴田 清正
寒河江宏一

最上地区広域連合議会

6月定例議会報告 (6月29日)

【平成23年度国民健康保険事業の動向】
医療分、後期高齢者支援金分

○世帯数4,060世帯 (前年度より99世帯減)
○被保険者8,429人 (前年度より389人減)

介護分
○世帯数2,796世帯 (前年度より40世帯減)
○被保険者3,986人 (前年度より61人減)

【平成22年度国民健康保険料調定額】
医療分

○世帯あたり9万5,219円
○1人あたり4万7,013円

後期高齢者支援金分
○世帯あたり3万8,184円
○1人あたり1万8,852円

【平成22年保険料収納状況】

○調定額7億1,146万円に対して収入済額は6億5,018万円の91.39%になっている。

○滞納繰越分は1億2,480万円
○平成19、20年の不納欠損金136世帯、1,414万円を不納欠損処理となつた。

最上地区広域連合議会議員

柴田 清正
須藤 典夫

7月11日 臨時議会

◆議案

平成23年度金山町一般会計補正予算(第3号)

・豪雨により被害発生した農地及び町道などの測量設計委託料と復旧工事に、500万円を追加。

金山小学校(高学年棟、低学年棟、屋内運動場)耐震補強工事請負契約の締結について
・沼田建設株式会社と9,765万円で、契約を締結するため。

